
1 (火)

信仰しんこうによって、アベルはカインよりもすぐれたいけにえを神かみに献ささげ、そのいけにえによって、彼かれが正ただしい人ひとであることが証あかしされました。神かみが、彼のささげ物ものを良よいささげ物ものだと証あかしてくださったからです。彼かれは死しにりましたが、その信仰しんこうによって今いまもなかたお語かたっています。

ヘブル 11:4

2 (水)

一人ひとりひとり、いやいやながらでなく、強しいられてでもなく、心こころで決きめたとおりにしなさい。神かみは、喜よろこんで与あたえる人ひとを愛あいしてくださるのです。

II コリント 9:7

3 (木)

人ひとには自じ分の歩ぶんみあゆみがみみなまみすみぐに見みえる。しかし、【主しゅ】は人ひとの心こころを評ひょう価かされる。

箴言 21:2

4 (金)

【主】はカインに言われた。「あなたの弟アベルは、どこにいるのか。」カインは言った。「私は知りません。私は弟の番人なのでしょうか。」

創世記 4:9

5 (土)

自分の背きを隠す者は成功しない。告白して捨てる者はあわれみを受ける。
幸いなことよ、いつも恐れる心を持つ人は。しかし、心を頑なにする者はわざわざに陥る。

箴言 28:13-14

6 (日)

もし自分には罪がないと言うなら、私たちは自分自身を欺いており、私

たちのうちに真理はありません。もし私たちが自分の罪を告白するなら、

神は真実で正しい方ですから、その罪を赦し、私たちをすべての不義から
きよめてくださいます。

Iヨハネ 1:8-9

7 (月)

これはノアの歴史である。ノアは正しい人で、彼の世代の中にあって全き人

であった。ノアは神とともに歩んだ。

創世記 6:9

8 (火)

ノアは、すべて神が命じられたとおりにし、そのように行った。

創世記 6:22

9 (水)

信仰によって、ノアはまだ見えていない事柄について神から警告を受けたとき

に、恐れかしくんで家族の救いのために箱舟を造り、その信仰によって世を

罪ありとし、信仰による義を受け継ぐ者となりました。

ヘブル 11:7

10(木)

また、かつての世界を^{せかい}放置^{ほうち}せず、不敬^{ふけいけん}虔^{もの}な者^{もの}たちの世界^{せかい}に洪水^{こうすい}をもたらし、
義^ぎを宣^のべ伝^{つた}えたノア^{はちにん}たち八人^{ほご}を保護^{ほご}されました。

Ⅱペテロ 2:5

11(金)

この世^よと調子^{ちようし}を合^あわせてはいけません。むしろ、心^{こころ}を新^{あら}たにすることで、
自分^{じぶん}を変^かえていただきなさい。そうすれば、神^{かみ}のみこころ^なは何^{なに}か、すなわち、
何^{なに}が良^よいことで、神^{かみ}に喜^{よろこ}ばれ、完^{かん}全^{ぜん}であるのかを見^み分^わけるようになります。

ローマ 12:2

12(土)

何^{なに}が主^{しゅ}に喜^{よろこ}ばれること^{こと}なの^なのかを吟^{ぎん}味^みしなさい。実^みを結^{むす}ばない暗^{くら}闇^{やみ}のわ^わざに
加^{くわ}わらず、むしろ、それ^{あか}を明^だる^だみに出^だしなさい。

エペソ 5:10-11

13 (日)

あく^ま 悪に負けてはいけません。むしろ、ぜん^{ぜん} 善をもってあく^う 悪に打ち勝ちなさい。

ローマ 12:21

14 (月)

わたしはくも^{なか} 雲の中に、わたしのにじ^た 虹を立てる。それが、わたしとち^{あいだ} 地との間の契約のしるしである。

創世記 9:13

15 (火)

かみ^{かれ} 神は、ノアと、彼とともにはこぶね^{なか} 箱舟の中にいた、すべてのけもの^{かちく} 獣およびすべての家畜を覚えておられた。かみ^ち 神は地の上にうえ^{かぜ} 風を吹き渡らせた。するとみず^ひ 水は引き始めた。

創世記 8:1

16 (水)

あなたがたがけいけん^{しれん} 経験した試練はみな、ひと^し 人の知らないものではありません。かみ^{かみ} 神は真実な方です。あなたがたをた^た 耐えられないしれん^{しれん} 試練にあわせることはなさいません。むしろ、た^{しれん} 耐えられるように、しれん^{だっしゅつ} 試練とともに脱出の道もみち^{そな} 備えていてくださいます。

I コリント 10:13

17 (木)

ノアは【主】のために祭壇を築き、すべてのきよい家畜から、また、すべての
きよい鳥からいくつかを取って、祭壇の上で全焼のささげ物を献げた。

創世記 8:20

18 (金)

【主】は、その芳ばしい香りをかがれた。そして、心の中で【主】はこう言わ
れた。「わたしは、決して再び人のゆえに、大地にのろいをもたらしはしな
い。人の心が思い図ることは、幼いときから悪であるからだ。わたしは、再
び、わたしがしたように、生き物すべてを打ち滅ぼすことは決してしない。

創世記 8:21

19 (土)

愛する者たち。このような約束を与えられているのですから、肉と霊の一切
の汚れから自分をきよめ、神を恐れつつ聖さを全うしようではありません
か。

Ⅱコリント 7:1

20 (日)

しゅ わたし あ すく だ ぶ じ てん
主は私を、どんな悪しきわざからも救い出し、無事、天にある

みくに い しゅ えいこう よ よかぎ
御国に入れてくださいます。主に栄光が世々限りなくありますよう

に。アーメン。

Ⅱテモテ 4:18

21 (月)

かみ ゆた めぐ あた
神は、さらに豊かな恵みを与えてくださると。それで、こう言われています。

かみ たか もの てきたい もの めぐ あた
「神は高ぶる者には敵対し、へりくだった者には恵みを与える。」

ヤコブ 4:6

22 (火)

かれ い じぶん まち いただき てん とど
彼らは言った。「さあ、われわれは自分たちのために、町と、頂が天に届く

とう た な ち ぜんめん ち
塔を建てて、名をあげよう。われわれが地の全面に散らされるといけないか
ら。」

創世記 11:4

23 (水)

しゅ い み かれ ひと たみ おな はな も
【主】は言われた。「見よ。彼らは一つの民で、みな同じ話しことばを持って

いる。このようなことをし始めたのなら、今や、彼らがしようと企てることで、

ふかのう なに お い かれ こんらん
不可能なことは何もない。さあ、降りて行って、そこで彼らのことばを混乱さ

たが はな つう
せ、互いの話しことばが通じないようにしよう。」

創世記 11:6-7

24 (木)

それゆえ、その町の名はバベルと呼ばれた。そこで【主】が全地の話しことばを混乱させ、そこから【主】が人々を地の全面に散らされたからである。

創世記 11:9

25 (金)

私は、自分に与えられた恵みによって、あなたがた一人ひとりに言います。

思うべき限度を超えて思い上がってはいけません。むしろ、神が各自に分け

与えてくださった信仰の量りに応じて、慎み深く考えなさい。

ローマ 12:3

26 (土)

互に一つ心になり、思い上がることなく、むしろ身分の低い人たちと交わ

りなさい。自分を知恵のある者と考へてはいけません。

ローマ 12:16

27 (日)

ですから、あなたがたは神の力強い御手の下にへりくだりなさい。神は、ち

ょうど良い時に、あなたがたを高く上げてくださいます。

I ペテロ 5:6